

あなたは無意識のうちに考えていませんか

思い込みチェックリスト

以下の項目について、「そう思う」もの、もしくは「言われたことがある」ものにチェックをしてみましょう。



① 家庭

- 男性は仕事をして経済的に一家を支えるのはあたりまえ
- 共働きでも洗濯や料理などの家事は女性がしたほうがよい
- 子どもの体調不良のたびに仕事を休むのはいつも母親がよい

毎日の食事の支度や洗濯、掃除などの家事は欠かせない仕事です。家族で一人一人ができることをしながら協力しあえばもっと快適に過ごせます。子育ては男女がともに責任を持ち協力して取り組むもの、ミルクをあげたりおむつを替えたり、子どもとふれあうひとはかけかえのない時間です。また、介護も家族がともに協力し合いながら取り組むことで、お互いを尊重する思いやりが温かい家庭を築くことができます。

② 地域

- 自治会長やPTAの会長は男性が務めるべき
- 防災活動は男性が中心でやるべき

まちづくりや防災、環境などさまざまな分野にわたる地域活動は、地域に住む誰もが性別や年齢に関係なく参画することができます。地域のまちづくりには、皆さんの考えや意見が欠かせないものです。

より快適で住み良いまちをつくるために、積極的にまちづくりに参画しましょう。男女がともに地域活動に主体的に参加することで、いろいろな意見が活動に反映され、誰もが暮らしやすい地域になります。

③ 職場

- 受付、接客・応対（お茶だしなど）は女性の仕事だ
- 仕事より育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い
- 組織のリーダーは男性のほうが向いている
- 仕事で成功していても、結婚をしていない男性は何かが足りないと感じる

職場における男女共同参画の推進には、ワーク・ライフ・バランスの実現と性別による差別の撤廃が不可欠です。長時間労働の是正や育児支援制度の充実により、男女がともに子育てと仕事を両立できる環境を整備することが重要です。

また、セクシュアル・ハラスメントや性別による権利侵害を根絶し、個人の意欲と能力を尊重した働き方を実現することで、多様な人材が活躍する職場が生まれます。こうした取り組みは、新たな発想や価値観を生み出し、職場の活性化につながります。

思い込みの項目にいくつチェックが入りましたか？
無意識の思い込みに気付き、解消していきましょう。

アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）

自分自身では気づいていない無意識の偏見や考え方のくせのことをアンコンシャス・バイアスといいます。自分が経験したこと、見聞きした情報に影響を受けています。誰もが持っているものであり、日常や職場にあふれています。

<相手や自分の可能性を制限することも>

アンコンシャス・バイアスが問題になるのは、無意識に「〇〇だから～すべき」と決めつけ、相手や自分を傷つけたり、可能性を制限してしまうところにあります。

まずは、自分の中にある「アンコンシャス・バイアス」に関心を持つことから始めましょう。

大垣市は男女共同参画のまちづくりを推進しています！

● 男女共同参画のまちづくりを考えるフォーラムを市民とともに開催

ジャーナリストの白河桃子さんによる「選ばれる地域づくり～ジェンダーギャップ解消、働き方、人権と経済の視点～」と題した基調講演や、自治会活動や防災などの視点から男女共同参画について考えた分科会の成果発表などを行いました。



基調講演

● 男と女のかげやきまちづくり表彰

性別役割分担意識の解消、女性の活躍推進、仕事と家庭の両立支援など、さまざまな観点から男女共同参画の推進に貢献し、顕著な功績を残した個人や団体、事業者を表彰しています。



令和7年度 個人の部 栗田恵世さん



令和7年度 事業者の部 社会福祉法人北農さん

● 男性の家事応援講座を開催



「手打ちそば」教室

家庭の調理器具を使ってできる「手打ちそば」教室など、男性が家事に参加することを応援するため、家事のスキルアップを目指した講座を開催しています。

● 企業と協働で「魅力ある働き方・職場づくり」に取り組んでいます

近年、就業機会を求め若年層の都市部流出が続いており、特に20代女性が「地方は都市部に比べて就職先の選択肢の幅が狭く、自身の能力を活かせる就職先が少ない」という印象を持っていることが主な要因となっています。

こうした課題解決のため、市は内閣官房が立ち上げた「地域働き方・職場改革ネットワーク」に参画し、国や他自治体との勉強会や意見交換を行っています。

また、地域の企業と協働で女性や若者が生き生きと働ける職場づくりに取り組んでおり、令和7年12月に開催



ワークショップの様子①



ワークショップの様子②

したワークショップでは、アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）が職場において女性や若者の活躍を阻害する要因となっていないか、参加企業の皆さんが考えるきっかけとしていただきました。今後も、女性や若者が「大垣なら自分らしく成長できる」と実感できる、魅力的なまちづくりを目指していきます。

詳しくは、地域創生戦略課（☎47-8244）へ。

● 大垣市男女共同参画センター「ハートリンクおおがき」

本市の男女共同参画社会づくりの拠点施設で、スイトピアセンター学習館1階にあります。女性相談員による女性の悩み相談、女性弁護士による法律相談などを実施しています。

	相談窓口	電話番号
女性の悩み相談	水・金・土曜日 9:00～16:00	☎47-7188
	電話または面談（要予約）	
女性のための法律相談	毎月第3水曜日 13:00～16:10	☎47-8549
	面談（要予約、1日6組）	
キャリア相談	毎月第3土曜日 13:00～19:00	☎47-8549
	電話またはオンライン面談（要予約）	